



## 2018年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月2日  
東

上場会社名 マークラインズ株式会社 上場取引所  
 コード番号 3901 URL https://www.marklines.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 内田 正美 (TEL) 03-5785-1380  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2018年12月期第3四半期の連結業績(2018年1月1日~2018年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第3四半期	1,500	23.3	528	24.2	537	22.7	366	24.2
2017年12月期第3四半期	1,216	15.8	425	11.5	437	25.1	295	24.5

(注) 包括利益 2018年12月期第3四半期 352百万円(20.4%) 2017年12月期第3四半期 292百万円(34.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年12月期第3四半期	27.90	27.72
2017年12月期第3四半期	22.56	22.37

当社は、2017年6月9日に、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当該株式分割が2017年12月期連結会計年度の期首に実施されたものと仮定して算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年12月期第3四半期	2,840	1,987	70.0
2017年12月期	2,579	1,797	69.7

(参考) 自己資本 2018年12月期第3四半期 1,987百万円 2017年12月期 1,797百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	0.00	—	12.50	12.50
2018年12月期	—	0.00	—	—	—
2018年12月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2018年12月期の連結業績予想(2018年1月1日~2018年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	19.0	746	22.9	746	17.3	536	20.3	40.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年12月期3Q	13,140,800株	2017年12月期	13,136,800株
② 期末自己株式数	2018年12月期3Q	229株	2017年12月期	225株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2018年12月期3Q	13,138,362株	2017年12月期3Q	13,084,174株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2018年12月期の通期業績見通しについては、当第3四半期連結累計期間の実績が見通しに沿って推移していることから、2018年2月13日に公表した業績見通しから変更はありません。

なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、当第3四半期連結累計期間において、成長戦略に挙げたテーマに取り組んでまいりました。

情報プラットフォーム事業については、1月に東京並びに9月に名古屋で開催された自動車業界における先端テーマの最新技術が一堂に会するオートモーティブワールドに出展し、営業・マーケティング・取材活動を展開いたしました。小規模製造業向け「ものづくり企業支援パッケージ」の販売を2月より開始し、地方で開催されている産業フェア・展示会への出展、講演等を通じて、2次・3次メーカーへの普及・認知度向上に取り組んでおります。また、6月にはサービス充実に向けた取り組みとして、「ものづくり」レポートの掲載や「部品メーカー50,000社検索」コンテンツにおいて、ご契約いただいている2次・3次メーカーの中から、自社の製品・技術情報等をご提供いただいた企業を検索上位に表示する「プライオリティ表示サービス」を開始いたしました。このほか、CASE (Connected, Autonomous, Sharing, Electric)に関連するコンテンツ提供の一環として米国ラスベガスで行われた次世代のイノベーションが集うCES 2018、同じく上海で行われたCES Asia 2018や北京モーターショー2018等の展示会を取材し関連情報の掲載を行いました。さらに、7月には自動車産業を支える多くの中小製造業とお取引のある株式会社名古屋銀行と業務提携を行いました。当第3四半期連結累計期間末の「情報プラットフォーム」契約企業数は前連結会計年度末から211社増加の2,803社となりました。

その他の事業については、コンサルティング事業は、大口案件獲得を含め受注活動が好調であったことから前年同期の実績を大きく上回りました。人材紹介事業については、OEM・部品メーカー等からの設計・開発、技術職を中心とした人材需要は引き続き旺盛で、前年同期を上回る実績となりました。LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業は、新規販売及び更新販売ともに好調に推移したほか、10月に開催予定の有料セミナーの集客も順調に進み盛況となっております。ベンチマーキング関連事業については、分解調査データ販売及び車輛・部品調達代行サービスがともに好調に推移しました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、コンサルティング事業やLMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業等の牽引もあり、連結売上高は1,500百万円(前年同期比23.3%増加)、連結営業利益が528百万円(前年同期比24.2%増加)、連結経常利益は、投資有価証券の受取配当金や売却益等により、上場関連費用を吸収して537百万円(前年同期比22.7%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益については、366百万円(前年同期比24.2%増加)となりました。

セグメントの状況を示すと、次のとおりであります。

① 情報プラットフォーム事業：売上高1,167百万円(前年同期比13.9%増加)、セグメント利益(営業利益)511百万円(前年同期比18.7%増加)

当第3四半期連結累計期間においては、日本は契約獲得が低調に推移したことにより、売上高は前年同期比で8.9%増加と1桁台の伸びにとどまりました。アジアの売上高は前年同期比で39.2%増加と引き続き拡大傾向にあり、タイでの契約は伸び悩んだものの、韓国や他のアセアン地域では引き続き順調な契約獲得となりました。欧州ではドイツを中心に契約獲得が進み前年同期比で26.5%増加と高い伸びとなりました。全体では大きな比重を占める日本における契約純増高の伸びが低調であったことが起因し、13.9%増加と前年同期と同水準(前年同期は13.6%の増加)の増加にとどまりました。なお、当第3四半期連結累計期間の海外売上高は、前年同期と比較して21.4%増加し、海外売上高比率は前年同期の40.0%から、42.6%に増加いたしました。

○「情報プラットフォーム事業」地域別売上高

地域	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日) (百万円)	増減率(%)
日本	615	669	+8.9
中国	126	140	+11.3
アジア	111	154	+39.2
北米	91	101	+10.6
欧州	77	98	+26.5
その他	3	3	△7.0
合計	1,025	1,167	+13.9

② その他の事業：売上高332百万円(前年同期比74.0%増加)、セグメント利益(営業利益)102百万円(前年同期比70.5%増加)

当第3四半期連結累計期間においては、コンサルティング事業は、第2四半期より開始したコスト比較分析サービスの効果や大口案件の獲得及び前第3四半期連結累計期間の当該事業の成績が低調だったこともあり、売上高は前年同期比84.3%増加の104百万円と前年同期の実績を大きく上回ることとなりました。人材紹介事業については、OEM・部品メーカー等からの設計・開発、技術職を中心とした旺盛な人材需要に対し、強みである技術・開発経験者の転職・再就職支援に注力し、売上高は、前年同期比22.8%増加の72百万円となりました。LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業は、エンジン・トランスミッション予測及び電動車販売予測を中心に販売が好調に推移し、前年同期比66.2%増加の78百万円と高い伸びとなりました。ベンチマーキング関連事業は、分解調査データ及び部品調達代行サービスがともに好調であったことから、59百万円の売上高となりました。

事業名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日) (百万円)	増減率(%)
コンサルティング事業	56	104	+84.3
人材紹介事業	58	72	+22.8
LMC Automotive Ltd. 製品 (市場予測情報)販売事業	46	78	+66.2
プロモーション広告事業	19	18	△3.5
ベンチマーキング関連事業	9	59	+534.2
合計	191	332	+74.0

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,040,689	2,128,932
受取手形	—	2,526
売掛金	59,386	80,962
商品	—	136
前払費用	10,050	16,855
繰延税金資産	12,919	19,737
その他	2,582	5,610
貸倒引当金	△689	△728
流動資産合計	2,124,938	2,254,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,651	41,365
減価償却累計額	△14,118	△15,692
建物及び構築物（純額）	26,533	25,673
土地	5,634	5,634
その他	29,592	34,886
減価償却累計額	△23,404	△26,054
その他（純額）	6,188	8,831
有形固定資産合計	38,356	40,140
無形固定資産		
ソフトウェア	80,840	112,517
ソフトウェア仮勘定	—	3,132
無形固定資産合計	80,840	115,649
投資その他の資産		
投資有価証券	249,774	340,532
長期預金	51,840	49,410
敷金	32,803	33,069
その他	1,683	8,066
貸倒引当金	△639	△427
投資その他の資産合計	335,461	430,652
固定資産合計	454,658	586,442
資産合計	2,579,596	2,840,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,035	11,393
未払金	28,953	32,911
未払費用	27,510	25,326
未払法人税等	94,816	88,963
未払消費税等	28,947	15,404
前受金	555,241	619,044
預り金	12,710	8,589
賞与引当金	8,285	36,144
偶発損失引当金	15,000	15,000
設備関係未払金	3,650	—
その他	411	676
流動負債合計	781,561	853,454
固定負債		
繰延税金負債	183	—
固定負債合計	183	—
負債合計	781,744	853,454
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	363,511	363,911
資本剰余金	281,318	281,718
利益剰余金	1,154,252	1,356,565
自己株式	△175	△182
株主資本合計	1,798,907	2,002,012
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,139	△18,347
為替換算調整勘定	7,084	3,355
その他の包括利益累計額合計	△1,054	△14,991
純資産合計	1,797,852	1,987,021
負債純資産合計	2,579,596	2,840,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)
売上高	1,216,571	1,500,456
売上原価	331,914	460,858
売上総利益	884,656	1,039,597
販売費及び一般管理費		
販売促進費	8,143	5,206
販売手数料	4,434	2,749
広告宣伝費	6,249	9,508
役員報酬	32,887	38,288
給料及び手当	200,469	216,403
賞与引当金繰入額	18,744	24,409
退職給付費用	3,586	3,634
法定福利費	34,374	36,239
減価償却費	6,914	7,577
貸倒引当金繰入額	△775	238
賃借料	25,152	25,184
その他	119,214	141,919
販売費及び一般管理費合計	459,396	511,359
営業利益	425,259	528,237
営業外収益		
受取利息	728	1,864
受取配当金	7,578	11,638
投資有価証券売却益	—	14,151
為替差益	3,406	—
その他	1,017	2,649
営業外収益合計	12,730	30,303
営業外費用		
支払手数料	—	414
上場関連費用	—	17,768
為替差損	—	3,194
その他	129	0
営業外費用合計	129	21,377
経常利益	437,860	537,163
特別損失		
偶発損失引当金繰入額	15,000	—
特別損失合計	15,000	—
税金等調整前四半期純利益	422,860	537,163
法人税、住民税及び事業税	134,729	178,979
法人税等調整額	△7,080	△8,335
法人税等合計	127,648	170,643
四半期純利益	295,211	366,519
親会社株主に帰属する四半期純利益	295,211	366,519



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	295,211	366,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,474	△10,207
為替換算調整勘定	1,163	△3,728
その他の包括利益合計	△2,311	△13,936
四半期包括利益	292,900	352,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	292,900	352,582
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(訴訟等)

当社は、解雇した元従業員より2017年5月25日付で、東京地方裁判所に労働審判を申立てられました。2017年10月17日に労働審判の告知を受けましたが、元従業員が当該告知の内容に対して異議申立を行ったことにより、東京地方裁判所で係属中です。